株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
1 単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告 当社ホームページ (http://www.jti.co.jp/) に掲載 ※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載
株主名簿管理人・特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 ■事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ■お問い合わせ先 郵便物送付先

株式の諸手続き

口座を開設されている証券会社までお問い合わせください。

〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

■特別口座に関する手続き用紙のご請求

承っておりますので、ご利用ください。

株主優待商品発送のご案内

2012年9月末の株主の皆さまあてに12月中旬から順次お届けさせていただきました株主優待商品につきまして、まだお手元に届かない株主様がおられましたら、お手数ですが下記のお問い合わせ先へのご連絡をお願いいたします。

JT 株主優待事務局

(商品発送代行:株式会社ジェイティクリエイティブサービス) フリーダイヤル 0120-791-187 (受付時間 土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

なお、株主優待商品につきましては、2012年9月末現在で株主名簿にご登録いただいておりますご住所にお届けしております。引越し等によりご住所に変更があった場合には、口座を開設されている証券会社様にて速やかにお手続きをお願いいたします。また、特別口座をご利用の株主様につきましては、特別口座管理機関であります三菱UFJ信託銀行株式会社にてお手続きをお願いいたします。

株主様による株主優待における寄付のご報告

特別口座をご利用の株主様の住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求は、特別口座管理機関(20120-244-479)で24時間

2012年9月30日現在の株主様を対象とした株主優待において、優待商品の贈呈に代えて、その相当金額を「東日本大震災の復興支援に対する寄付」としてお選びいただける選択肢をご用意しましたところ、1,120名の株主様にお選びいただきました。その総合計額3,272,000円を、2月1日に社会福祉法人中央共同募金会『赤い羽根「災害ボランティア・NPO活動サポート募金」」に寄託いたしましたのでご報告申し上げます。ご協力いただきました株主の皆さまには、厚く御礼を申し上げます。

日本たばこ産業株式会社

〒105-8422 東京都港区虎ノ門 2-2-1 JT ビルTEL 03-3582-3111 http://www.iti.co.jp/

この業績報告書は森林保護につながる FSC®認証紙を使用するとともに、 植物油インキを使用しています。







株主・投資家の皆さまへ

業績報告書



2013年3月期第3四半期決算報告



JT NEWS



JTグループ商品のご紹介



2012年海外たばこ事業実績



JT TOPICS



旅路の先で出会う温故知新







当第3四半期業績は、引き続きたばこ事業のトップライン成長が牽引し、 増収増益となり、通期業績見込を上方修正しました。

全事業においてますます競争は激化しており、特にたばこ事業におきましては総需要の減少、規制強化といった厳しい事業環境に置かれていますが、中長期にわたる持続的な利益成長のため、継続的に行ってきた事業への投資は着実に成果となりつつあると感じています。いよいよ日本でも2月から新ブランド名称「MEVIUS (メビウス)」が始動しました。全世界においてブランド・エクイティのさらなる強化を図り、グローバルNo.1プレミアムブランドを目指してまいります。(MEVIUSについてはP10を参照ください)



2013年3月期第3四半期の業績について

国内たばこ事業の販売数量の増加、海外たばこ事業の単価上昇とGFB (グローバル・フラッグシップ・ブランド) 販売数量の伸長によるたばこ事業のトップライン成長等が牽引し、

売上収益は前年同期と比べて4.0%の増収、調整後EBITDA、営業利益は、それぞれ8.5%、13.2%の増益となりました。また、四半期利益(親会社の所有者帰属分)は、13.7%の増益となりました。

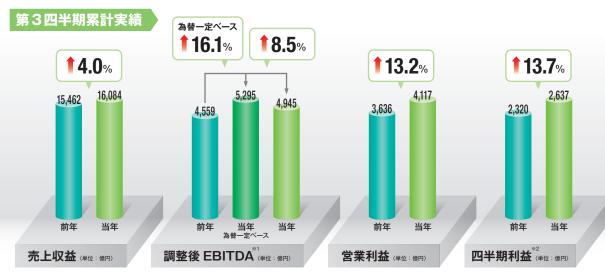
2013年3月期通期の 業績見込について

海外たばこ事業における単価上昇効果及び 主要現地通貨の対ドルレートや円ドルレート が中間決算時の想定よりも有利に推移したこ と等により、売上収益については上方修正し、 対前年4.1%の成長を見込んでおります。 為替一定ベース調整後 EBITDA は、たばこ 事業における堅調なトップライン成長等によ り上方修正し、13.3%の成長を見込んでおり、 財務報告ベースの調整後 EBITDA、営業利益 については、それぞれ対前年6.0%、11.3%の成 長を見込んでおります。

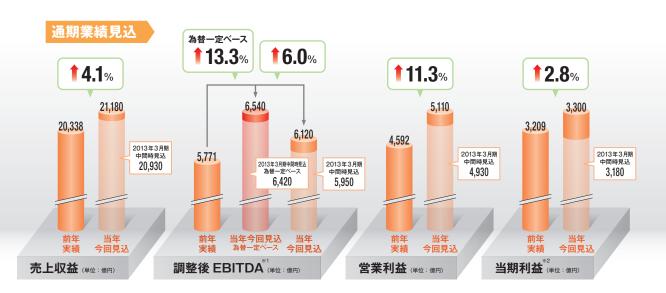
当期利益(親会社の所有者帰属分)についても上方修正を行い、対前年2.8%の増益を見込んでおります。

この上方修正を踏まえ、1株当たり期末配当予想を上方修正させていただきました。前回の期末配当予想30円を5円引き上げ、35円とし、中間配当と合わせ年間配当予想を65円とさせていただきます。

2013年3月期 (2012年度) 第3四半期決算



^{※1} 調整後EBITDA =営業利益+有形資産の減価償却費+無形資産の償却費+のれんの減損±リストラクチャリング収益および費用



^{※2} 親会社所有者に帰属



販売数量の増加により増収増益

着実な単価上昇とGFB販売数量の伸長により増収増益

新製品の投入や販売促進活動の強化等の成果により、震災影響を受けた前年度に比べシェアは着実に 回復し、販売数量も増加しました。これにより、売上収益は増収、調整後EBITDAは増益となりました。 マイルドセブンのMEVIUS(メビウス)への進化に合わせて積極的な販売促進活動を行うとともに、さ まざまなキャンペーンを実施し、引き続きシェア回復に努めてまいります。

■ 国内たばこ事業実績



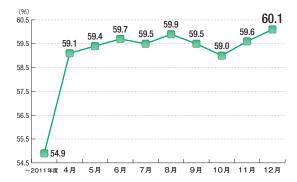
¥ JT販売数量実績

販売施策強化等の成果により増加しました。



¥ JT製品の市場シェア

新製品投入、販売促進活動の効果等により、シェ アは着実に回復しており、11月に行ったマイルドセ ブンのデザイン変更後も堅調に推移しています。



1-9月期の単価上昇効果とGFB (グローバル・フラッグシップ・ブランド) を中心とした販売数量の増加及び買収効果により、自社たばこ製品売上収益は4.6%、調整後EBITDAは5.8%と大きく成長しました。円ベース調整後EBITDAは、4.2%成長となりました。

業 海外たばこ事業実績



※ 海外たばこ事業販売数量実績

総需要が減少する中、ブランドへの継続的な投資により、「ウィンストン」がロシア、トルコで、「LD」がトルコ、ロシア、カザフスタンで増加し、GFB販売数量が5.1%成長しました。



主要市場シェア

引き続き、ほぼ全ての主要市場で伸長しました。

2011年9月 16.3%	2012年9月	増減
16.3%	16.7%	
	.0.1 /0	+0.4%pt
20.9%	21.9%	+1.0%pt
20.5%	21.6%	+1.1%pt
39.0%	39.0%	+0.0%pt
37.3% 20.1%	36.5% 21.6%	△0.8%pt +1.5%pt
23.6%	25.9%	+2.4%pt
38.4%	38.7%	+0.3%pt
	39.0% 37.3% 20.1% 23.6%	39.0% 39.0% 37.3% 36.5% 20.1% 21.6% 23.6% 25.9%

※ ACニールセン、Logista、Altadis、JTI推定より。12カ月移動平均 ※%ptは、パーセントポイントの略

国内で3品目の製造販売承認申請を実施

後期開発品の状況としましては、当社が抗HIV薬「JTK-303」を含む配合錠、高リン血症治療薬「JTT-751」の2品目について、また、鳥居薬品(株)がスギ花粉症に対する舌下免疫療法薬「TO-194SL」につい て、それぞれ国内における製造販売承認申請を行いました。

財務実績については、鳥居薬品(株)における「レミッチカプセル|「ツルバダ配合錠|の好調による増収、 およびJTにおいて既導出品の開発進展に伴う一時金収入が増加したこと等により、売上収益は43億円 増収の412億円となりました。一方、開発の進展に伴う研究開発費の増加等により、調整後EBITDAは 86 億円のマイナス (前年同期の調整後 EBITDA は 56 億円のマイナス) となりました。

※ 医薬事業 臨床開発品目一覧 (2013年1月31日現在)

開発名	主な適応症 詳細	権利	開発	開発段階				
〈一般名など〉	土は週心症	a干 和口	惟小	地域	Phase1 Phase2	Phase 3	申請	承認
JTK-303 ⟨elvitegravir⟩	HIV感染症	HIV (ヒト免疫不全ウイルス) の増殖に関わる 酵素であるインテグラーゼの働きを阻害する	米国ギリアド・サイエンシズ社へ日本 を除く全世界の開発・商業化権を導出 [配合錠] 欧州/申請中 [単 剤] 米国・欧州/申請中	国内	配合錠(申請単剤(申請準			
JTT-705 ⟨dalcetrapib⟩	脂質異常症	HDL (高密度リボ蛋白: 善玉コレステロール) 中のコレステロールをLDL(低密度リボ蛋白: 悪玉コレステロール) に転送する CETP 活性を 調節することにより、血中HDLを増加させる	の開発・商業化権を導出(2012年5	国内				
JTT-302	脂質異常症	HDL (高密度リボ蛋白: 善玉コレステロール) 中のコレステロールをLDL(低密度リボ蛋白: 悪玉コレステロール) に転送するCETPを阻害 することにより、血中HDLを増加させる		海外				
JTT-751 〈クエン酸 第二鉄水和物〉	高リン血症	消化管内で食物から遊離するリンを吸着する ことで、リンの体内吸収を抑える	米国ケリックス・バイオファーマ シューティカルズ社より日本におけ る開発・商業化権を導入(鳥居薬品 と共同開発)	国内				
JTT-851	2型糖尿病	グルコース依存的にインスリン分泌を促進し、 高血糖を是正する		国内 海外				
JTZ-951	腎性貧血	HIF-PHDを阻害することにより、造血刺激ホルモンであるエリスロポエチンの産生を促し、 赤血球を増加させる		国内 海外				
JTE-051	自己免疫・ アレルギー疾患	免疫反応に関与しているT細胞を活性化する シグナルを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する		海外				
JTE-052	自己免疫・ アレルギー疾患	免疫活性化シグナルに関与しているJAKを阻害し、過剰な免疫反応を抑制する		国内				

前回 (2012年10月30日) 公表時からの変更点:

※開発段階の表記は投薬開始を基準とする

JTK-303を含む配合錠について、日本国内における製造販売承認申請を実施(2012年12月6日)

JTT-751について、日本国内における製造販売承認申請を実施(2013年1月7日)

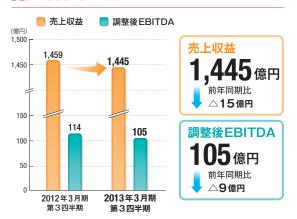
加工食品事業

ルーツを中心としたブランドカ・販売力の強化に引き続き注力 ステープルが引き続き伸長し、事業は着実に成長

飲料事業については、前年度における震災後の一時的な販売増影響に加え、競争激化もあり減収、調整 後EBITDAについては、減収影響に加え売上構成の変化等により、減益となりました。引き続き、ルーツ の販売拡大に注力してまいります。

加工食品事業については、すでに撤退を決定している水産事業の売上収益減少の影響等があったものの、 ステープル (主食) 商品の伸長等により、売上収益は増収となりました。 調整後 EBITDA については、原 材料価格高騰の影響はあるものの、前年同期には訴訟関連費用を計上していたこと等から対前年で増益 となりました。引き続きステープルに注力するとともに、トップライン成長に取り組んでまいります。

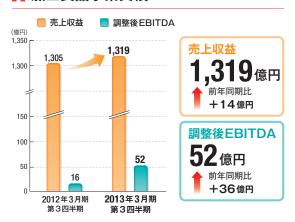
飲料事業実績



将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている、当社または当社グループに関連する業績見 通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将 来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日 付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載 されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、 過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために 不可欠となる一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし 事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であると いう保証も将来その通りに実現するという保証もありません。また、あら たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見 通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提(仮 定)が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因

₩ 加工食品事業実績



となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主 なものとして、以下のような事項を挙げることができます。(なお、かかる リスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。)

- ① 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- ②たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更(増税、 たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等)、 喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- ③ 国内外の訴訟の動向
- ④ 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- ⑤国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- ⑥市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- ⑦買収やビジネスの多角化に伴う影響
- ⑧国内外の経済状況
- ⑨ 為替変動及び原材料費の変動

連結財務諸表

連結財政状態計算書

之"机"(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)(人)((単位:百万円)
科目	前年度 (2012年3月31日)	当第3四半期末 (2012年12月31日)	増減金額
資産			
流動資産	1,331,050	1,359,162	28,113
非流動資産	2,335,957	2,393,395	57,438
有形固定資産 のれん 無形資産 投資不動産 退職給付に係る資産 持分法で会計処理されている投資 その他の金融資産 繰延税金資産	619,536 1,110,046 306,448 67,387 14,371 18,447 67,548 132,174	633,459 1,160,357 311,580 60,208 16,379 20,635 67,790 122,987	13,923 50,311 ◆ 5,132 △7,179 2,008 2,188 242 △9,186
資産合計	3,667,007	3,752,557	85,550

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

			(単位:百万円)
科目	前年度 (2012年3月31日)	当第3四半期末 (2012年12月31日)	増減金額
負債及び資本 負債			
流動負債	1,157,474	1,086,728	△70,746 •
非流動負債	794,906	801,040	6,134
負債合計	1,952,380	1,887,769	△64,612
資本			
親会社の所有者に帰属する持分	1,634,050	1,783,188	149,137
資本金 資本剰余金 自己株式 その他の資本の構成要素 利益剰余金	100,000 736,410 △94,574 △376,363 1,268,577	100,000 736,410 △94,574 △366,998 1,408,350	
非支配持分	80,576	81,601	1,025
資本合計	1,714,626	1,864,788	150,162

3,667,007

3,752,557

85,550

point 2 流動負債

point 1 Ohh

Gryson社買収及びのれん全体に 係る為替の影響により増加しました。

借入金の返済、社債の償還等により 有利子負債が減少しました。

point3 利益剰余金

配当金の支払いがあったものの、 当期利益の計上により増加しました。

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

負債及び資本合計

7

業 連結損益計算書

科目	前第3四半期 (2011年4月1日 ~2011年12月31日)	当第3四半期 (2012年4月1日 ~2012年12月31日)	増減金額
売上収益	1,546,177	1,608,399	62,222
売上原価	△ 678,117	△ 684,081	△ 5,965
売上総利益	868,060	924,317	56,258
その他の営業収益 持分法による投資利益 販売費及び一般管理費等	27,923 1,769 △ 534,182	18,241 2,649 △ 533,551	△ 9,682 880 631
営業利益	363,570	411,656	48,086
金融収益 金融費用	4,665 △ 16,405	3,370 △ 22,984	△ 1,295 △ 6,579
税引前四半期利益	351,830	392,042	40,212
法人所得税費用	△ 114,013	△ 123,409	△ 9,396
四半期利益	237,818	268,633	30,816
四半期利益の帰属			
親会社の所有者に帰属する四半期利益	231,961	263,701	31,740
非支配持分に帰属する四半期利益 四半期利益	5,857 237,818	4,933 268,633	△ 924 30,816

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

(単位:百万円)

科目	前第3四半期 (2011年4月1日 ~2011年12月31日)	当第3四半期 (2012年4月1日 ~2012年12月31日)	増減金額
四半期利益 その他の包括利益 四半期包括利益	237,818 △ 115,332 122,485	268,633 △ 364 268,270	30,816 114,969 145,784
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者に帰属する四半期包括利益 非支配持分に帰属する四半期包括利益 四半期包括利益	116,882 5,604 122,485	263,183 5,087 268,270	146,301 △ 517 145,784

[※]記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第3四半期 (2011年4月1日 ~2011年12月31日)	当第3四半期 (2012年4月1日 ~2012年12月31日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	467,088	344,714	△ 122,373 •
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 76,117	△ 117,696	△ 41,579
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 246,749	△ 271,781	△ 25,032
現金及び現金同等物の増減額	144,222	△ 44 ,762	△ 188,984
現金及び現金同等物の期首残高	244,240	404,740	160,500
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	△ 9,373	△ 16,459	△ 7,086
現金及び現金同等物の四半期末残高	379,089	343,519	△ 35,570

※記載金額は、百万円未満を四捨五入して表示しております

point 4 売上収益

国内たばこ事業における震災影響 からの回復による販売数量増加、お よび海外たばこ事業における販売 数量増加、単価上昇効果等により増 収となりました。

point 5 営業活動によるキャッシュ・フロー

金融機関の休日影響により、前第3 四半期末において、たばこ税の支払 いが、当第3四半期末より1カ月分少 ないことから、減少して見えています。

将棋日本シリーズ JTプロ公式戦/テーブルマークこども大会 将棋界初の「ギネス世界記録™」に認定



本シリーズは『将棋で「ココロ」を育てたい。』をテーマに、「日本の伝統文化である将棋を通じて、地域社会の活性化ならびに青少年の健全育成に貢献したい」との想いのもと、全国11地区で開催されています。"見て学ぶ"「JTプロ公式戦」と"指して学ぶ"「テーブルマークこども大会」が同日同会場で行われ、1981年の第1回大会以降年々規模が拡大。2012年度のこども大会では過去最多の9,599名が参加し、各地区の総来場者数も27,000名を上回るなど、国内最大規模の将棋イベントへと発展してきました。

昨年11月18日に東京ビッグサイトで行われた最終戦「東京大会」では、「今後も一人でも多くの皆さまにご参加いただき



初優勝を飾った久保利明九段に、JTの 泉光臣社長よりJT杯が授与されました

たい」という願いを込めて、"将棋界初"となるギネス世界記録™に挑戦し、見事認定されました。 大会当日は、ギネス公式認定員が総勢3,196名の子どもたちによる第1局目を丁寧にカウント。その後、 ギネスワールドレコーズTMのギネス世界記録公式認定員マクミラン彩氏から、「公式ルールに則った判定結果として、対局数の合計が1,574対局となり、ギネス世界記録TMに認定されま



類な表情で対局に臨む子どもたち

した」と発表されると、子どもたちは「バンザイ!」の掛け声に合わせて両手を上に突き上げ、見守る同伴者、関係者らとともに満面の笑みで喜びを分かち合いました。

また「JTプロ公式戦」の決勝戦では、三連覇達成を目指す羽生善治JT杯覇者と久保利明九段が対局。緊迫した攻防の末、久保九段が109手で勝利。悲願のJT杯初優勝に輝きました。

なお当社は、本シリーズの開催趣旨に賛同し、第1回大会よりご協力させていただき、2012年度からはグループ全体の取り組みとして、テーブルマーク株式会社も新たに協替に加わっております。

●対象大会: 「将棋日本シリーズ テーブルマークこども大会」東京大会

●申請カテゴリー:「同時に一ヶ所で行われた将棋の対局数ナンバーワン」

[Most games of shogi played simultaneously in one location.]

●申請者: 公益社団法人日本将棋連盟、JT、テーブルマーク ●認定結果: 1,574対局/参加者数3,196人

MEVIUS

2013年2月、始動。

この度「MILD SEVEN」は、グローバルNo. 1プレミアムブランドを目指した中長期的なブランド戦略の一環として2月より、ブランド名称を「MEVIUS (メビウス)」に刷新いたしました。レギュラー商品は、これまで多くのお客様から支持されてきた"スムースな味・香り"がそのままお楽しみいただけます。またメンソール商品は、「MEVIUS (メビウス)」への刷新を機に、「MILD SEVEN」の2つのメンソールシリーズ「アクアシリーズ」「インパクトシリーズ」を、天然メンソールを100%使用したグレードアップシリーズ「メビウス・プレミアムメンソール」として統合し、新たに2月より全国発売されました。

定番15銘柄

商品名	タール値	ニコチン値
メビウス	10mg	0.8mg
メビウス・ボックス	10mg	0.8mg
メビウス・100's・ボックス	10mg	0.8mg
メビウス・ライト	8mg	0.7mg
メビウス・ライト・ボックス	8mg	0.7mg
メビウス・ライト・100's・ボックス	8mg	0.7mg
メビウス・スーパーライト	6mg	0.5mg
メビウス・スーパーライト・ボックス	6mg	0.5mg

商品名	タール値	ニコチン値
メビウス・スーパーライト・100's・ボックス	6mg	0.5mg
メビウス・エクストラライト	3mg	0.3mg
メビウス・エクストラライト・ボックス	3mg	0.3mg
メビウス・エクストラライト・100's・ボックス	3mg	0.3mg
メビウス・ワン	1mg	0.1mg
メビウス・ワン・ボックス	1mg	0.1mg
メビウス・ワン・100's・ボックス	1mg	0.1mg

付加価値製品

商品名	タール値	ニコチン値
メビウス・ディースペック・スーパーライト・ボックス	6mg	0.5mg
メビウス・ディースペック・ワン・100's・ボックス	1mg	0.1mg
メビウス・スタイルプラス・6	6mg	0.5mg

商品名	タール値	ニコチン値
メビウス・スタイルプラス・ワン	1mg	0.1mg
メビウス・インパクト・ワン・100's・ボックス	1mg	0.1mg

メンソール製品

天然メンソールを100%使用。従来のすっきりとクセのない味わいはそのままに、口の中で鮮やかに広がる透き通った爽快感をお楽しみいただけます。

商品名	タール値	ニコチン値
メビウス・プレミアムメンソール・8	8mg	0.7mg
メビウス・プレミアムメンソール・5	5mg	0.4mg

商品名	タール値	ニコチン値
メビウス・プレミアムメンソール・ワン	1mg	0.1mg
メビウス・プレミアムメンソール・ワン・100's	1mg	0.1mg



▶ ホット専用ブレンドでさらに香り立つアロマ

▶ 雑味のない柔らかな口当たり

リニューブル 発売!

ルーツ アロマブラック ホットブレンド

275gボトル缶/130円(消費税別)

担当者コメント

ルーツ「アロマブラック ホットブレンド」は、2005年の発売以来 "香り高いアロマ"と "豊かなコク"をお楽しみいただけるボトル缶コーヒーとしてご好評いただいています。この度、さらに香り高い味わいに磨きをかけリニューアル発売いたしました。今回のリニューアルでは、より華やかな香りを引き出すため、ホット専用の新ブレンドを採用しました。また、ホットで楽しむのに最適な抽出温度を設定することにより、やわらかなコクも実現しています。バッケージは、ゴールドのパネルで高級感とホット商品にふさわしい温かみをイメージし、こだわりの豊かなアロマを、香り立つコーヒー豆のイラストで表現しています。

JT 飲料事業部 商品開発部 **増田 光則**



うどん DELI チャンプル仕立て

1食入り/250g



うどん DELI 白ごま担々仕立て

1食入り/272g



- 3月1日 新発売
- ▶ 独自技術を活かしてうどんの新しい楽しみ方をご提案
- ▶ 袋のままレンジへ! トレー入りだから後片づけも簡単!



うどん DELI 完熟トマト仕立て

1食入り/280g

担当者コメント

身近な食材であるうどんの新しい食べ 方を3種類のソースでご提案する、野菜 たっぷりの具付き麺です。ぜひ、うどんの おいしさと魅力を再発見してください。

テーブルマーク (株) マーケティング部 チームリーダー **竹内 恵美**





▶フード・アクション・ニッポン参画商品



米づくり 特撰仕込み

410mlペットボトル 140円(消費税別)



▶急須で入れたような 茶葉本来の味わい

「新辻利 宇治抹茶」を使用



辻利 宇治抹茶入り緑茶

500mlペットボトル 140円 (消費税別)





下町洋食屋の えびピラフ

400g

▶シンプルで 懐かしい味を再現!



下町洋食屋の ドライカレー

400g



▶お茶碗に軽く
一杯分がうれしい



たきたてご飯 秋田県産 あきたこまち

120g×2食×2個

販売数量成長と単価上昇効果による トップライン成長が牽引し、 力強い実績を達成

2013年2月1日、JTアートホール「アフィニス」において、機関投資家向けに「2012年海外たば こ事業実績説明会」を開催し、JTインターナショナルのピエール・ドゥ・ラボシエール (Pierre de Labouchere)社長兼CEO、岩井睦雄・副CEOおよびローランド・コスタントス (Roland Kostantos) CFOが2012年の実績について説明しました。プレゼンテーションの要約は以下の通りです。

▶プレゼンテーションは、JTのホームページでご覧になれます。 http://www.jti.co.jp/investors/explain/index.html

2012年(1-12月)実績速報

JTインターナショナル (以下「JTI」) は、厳しい 事業環境が続く中、2012年も再び力強い実績を 達成しました。

継続的な投資によりブランド・エクイティが強化されたGFB (グローバル・フラッグシップ・ブランド) 販売数量成長と着実な値上げによる単価・商品構成の改善に加え、地理的拡充による販売数量の成長により、調整後 EBITDA は、為替一定ベースで対前年22.5%、不利な為替影響を受けた報告ベースにおいても9.1% 成長となりました。

総需要が減少する中、GFB販売数量は対前年4.8%成長を遂げ、加えてGryson社、スーダンでの買収効果により、総販売数量は2.5%成長となりました。

シェアについても、バランスのとれたブランドポートフォリオとブランド・エクイティ強化のための継続的な投資の成果により、ほぼ全ての主要市場で伸長

しました。私たちのブランドポートフォリオは、アップトレーディング、ダウントレーディングの双方に対応可能なバランスのとれたものになっています。

自社たばこ製品売上収益は、数量成長と単価上昇に牽引され、為替一定ベースで対前年12.6%、為替影響を含む報告ベースでは、5.4%成長となりました。

2013年に向けては、引き続き景気後退や政情不安、規制強化等、厳しい事業環境になることが予想されます。そのような厳しい環境にあっても、ブランド・エクイティのさらなる強化のための投資を継続するとともに、再び力強い実績を達成することをコミットし、為替一定ベースで10%の調整後EBITDA成長を目指します。



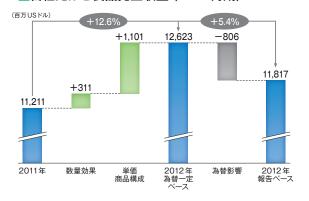
プレゼンテーションを行ったJTI経営陣

ピエール・ドゥ・ラボシエール社長兼 CEO、岩井睦雄・副 CEO、ローランド・コスタントス CFO





■自社たばこ製品売上収益(1-12月期)



■調整後EBITDA (1-12月期)



■主要市場のシェア (紙巻きたばこ、手巻きたばこ)

	2011年	2012年	増減
フランス	16.0%	17.4%	+1.4%pt
イタリア	20.5%	21.4%	+1.0%pt
ロシア	37.1%	36.5%	△0.6%pt
スペイン	20.2%	20.8%	+0.6%pt
台湾	38.2%	38.9%	+0.7%pt
トルコ	24.1%	26.3%	+2.2%pt
英 国	38.3%	39.3%	+1.0%pt

出展: ACニールセン、Logista、Altadis、JTI推定より。12カ月移動平均

13 ·

収益基盤の拡充

手巻きたばこ

手巻きたばこは、一部の欧州市場で急速に成長している分野です。

JTIでは、GFBとアンバーリーフ等の手巻きたばこブランドを通じて、長 い時間をかけてこの分野で強いポジションを築いてきました。また、2012 年には欧州大手の手巻きたばこメーカーであるGryson社を買収しました。 この買収により、JTIは欧州No.2の手巻きたばこメーカーとなりました。

JTIのマーケティング力・流通網とGryson社の製品・販売地域ポート フォリオを組み合わせることで、新たな成長機会を獲得しました。



Ploom

2011年12月に提携を行ったPloom社と、蓄電池式デバイスを共同開発 しました。また、GFBをはじめ、デバイスに利用するさまざまなたばこブレ ンドについても、開発しました。

Ploom社の新世代たばこ代替デバイスは、いわゆる「電子たばこ」とは 違って本格的なたばこの味が楽しめるものであり、燃焼せず蒸気だけが発 生する付加価値の高い製品です。2013年中にPloom社製品を複数の市場 に投入することを目標に、準備を各地で鋭意進めています。



シーシャ(水たばこ)

2012年11月にエジプトを拠点とする、世界大手の水たばこメーカーの 一つであるNakhla社の買収について発表しました。必要な手続きを終え て買収が完了すれば、グローバルたばこメーカーとしては初めて、この成長 カテゴリーに参入することになります。

この買収には、新たな製品カテゴリーのお客様ニーズへの対応、JTIの マーケティング力・流通網の活用による水たばこカテゴリーの発展、紙巻き たばこのエジプト市場への参入等の利点があり、将来の収益基盤拡充につ ながっていくものと考えています。

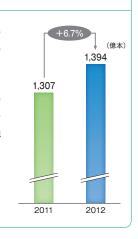


ブランド紹介

「ウィンストン」「キャメル」「マイルドセブン」「ベンソン&ヘッジス」「シルクカット」「LD」「ソブラニー」 「グラマー」の8銘柄は、GFB (グローバル・フラッグシップ・ブランド) であり、質の高いトップライン成長 を牽引しています。ここでは、4つのブランドにおける2012年販売動向を紹介します。

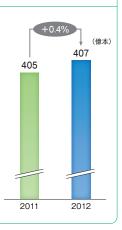
Winston > ウィンストン

「ウィンストン」は、過去最高の 実績を達成し、世界第2位の ブランドの地位を確固たるも のとしました。積極的なパッ ケージ刷新やラインナップの 拡充により、中央アジア、コー カサス、中東などの新たな地 域でも成長しています。



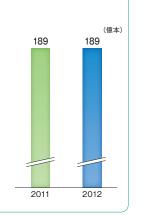
キャメル

[キャメル]は、イノベーション 投資とラインナップの拡充に より、より多くのお客様に受け 入れられ、販売数量、シェア共 に伸長しました。新パッケー ジデザインを導入した販売数 量上位10市場でもシェアを 伸長させ、オランダでは、シガ レットのブランドの中で最速 の伸びを見せています。



マイルドセブン

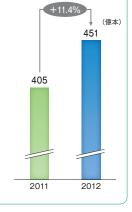
海外ではプレミアム価格帯に 属している「マイルドセブン」 は、厳しい事業環境の中でも、 ほぼすべての市場で販売数量 を成長させる堅調な実績を達 成し、ブランドカの強さを示し ました。全ての海外の市場で のデザイン変更は完了してお り、新名称「MEVIUS 【メビウ ス】 への刷新は2013年内の 完了を予定しています。





LD

「LD は国際的バリューブラン ドの中で、第2位のブランド です。イノベーションにより強 化されたブランド・エクイティ が、力強い数量成長を達成さ せました。2012年は展開し ている33市場において、24 の新製品を投入し、積極的な 販売展開を行っています。





メジャー最終戦

第49回 ゴルフ日本シリーズ JTカップ





藤田寛之選手が、大会史上初となる3連覇を達成!

2012年度男子ゴルフツアーの最後を飾るメジャー大会『ゴルフ日本シリーズJTカップ』が昨年11月29日から12月2日にかけて、東京よみうりカントリークラブ(東京都稲城市)で開催されました。日本プロ、日本オープン、日本ツアー選手権と並ぶ日本4大メジャーと称される同大会は、その年の国内各ツアートーナメント優勝者や賞金ランキング25位以内など、厳しい条件をクリアした選手のみに出場資格が与えられます。同時に、年間の賞金王が決まる大会として、国内最高額の優勝賞金の行方にも注目が集まる、まさに"王者の中の王者"を決める大会です。その熱い戦いを一目見ようと、訪れたギャラリーは4日間で延べ2万5,803人。選手たちは、卓越したプレーと王者と呼ぶにふさわしい戦いぶりを披露し、ファンの目を楽しませていました。





JTの小泉光臣社長より記念のトロフィー が授与されました



JTの小泉光臣社長より記念のトロフィー 2012年度の国内ツアーを大いに盛り上げ最終戦に臨んだ出場選手たち

第48回大会で、本シリーズ史上5人目の快挙となる2連覇を成し遂げた藤田寛之選手が、新たな記録を樹立しました。初日から1イーグル、7バーディで大会レコードタイとなるスコア61をマーク。2日目も1イーグル、2バーディ、3日目は4つのボギーを叩いたものの「パットもショットも90点」と上々の自己評価で順当にスコアを伸ばし、そのまま独走態勢に入ります。結果、2位に5打差をつけての完全優勝で、見事大会史上初となる3連覇を達成しました。「自分が"賞金王"にふさわしいかは分かりませんが、完全優勝ということもありますし、今年はそう振る舞わせてください(笑)。王者の中の王者

です!」試合後のインタビューで見せた大きな叫びには、さまざまなプレッシャーをはねのけ、最後の最後に偉業を成し遂げたことへの"安堵"と"誇り"が感じられまし

た。2013年は国内 ツアーに加え、海 外メジャートーナ メントへの挑戦も 期待される藤田選 手。今後の活躍か らますます目が離 せません。



大会を彩った注目選手



4位 金 庚泰 2012年度も、日本国内ツアーにおける韓国 勢の好調ぶりを牽引した金 庚泰選手



5位 谷口徹 藤田選手との "40代コンビ"で、男子ゴルフツアーを引っ張った谷口 御選手



6位タイ 石川 遼 昨年のツアー優勝で通 算10勝目をあげ、さらな る飛躍が期待される石 川 渡選手



₩2.000.000 ₩2.000.000 ₩2.07H\$2VJ-X∏\$772

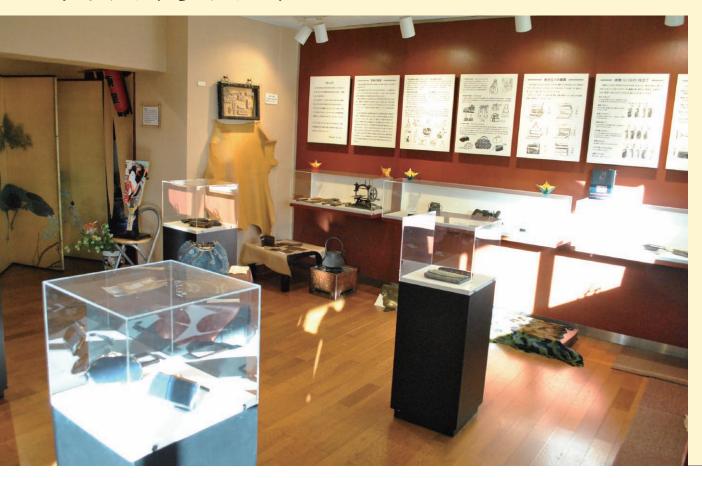
「JT プラザ」

毎年ご好評をいただいている 憩いのスペース「JTブラザ」 では、JTの缶コーヒー「ルーツ」にまつわるクイズラリー、 テーブルマーク商品の試食、 そして、JTの飲料を購入され た方に「大会オリジナルティ 3本セット」を差し上げるキャ ンペーンなどを行い、多くの ギャラリーでにぎわいました。

「ホールインワン賞」

名物 18番ホールには、ホールインワン賞として賞金 200 万円と副賞 「ルーツ アロマブラック」が提供されました。

袋物博物館[東京都]



創業 100 年を迎えたメーカーの博物館で たばこ入れと袋物の歴史を知る

東京都墨田区にある『袋物博物館』は、大正3 (1914) 年に創業し、袋小物を製造販売する「東屋」が、平成16 (2004) 年に開館した博物館です。

"袋物"とはその名の通り、紙入れや手提げなど袋状の入れ物の総称です。「袋物の始まりは、たばこ入れから」とも言われているため、館内にはさまざまな種類のたばこ入れが飾られています。中でも注目は、毎年11月に展示が替わる東日本袋物工業組合のコレクション・スペース。2012年から展示されている幅が20cmほどのたばこ入れは、通常のそれらと比べて大きく、その迫力は正に"一見の価値あり"です。

またこれ以外にも「東屋」で

かつて使用されていた手動ミシンのほか、袋物の製作道具が鑑賞でき、牛や豚、トカゲ、ワニといった皮革製品に利用される素材の肌触りを体感できるコーナーがあるなど、袋物作りの一端を垣間見ることができます。

このように、展示自体も魅力 的ですが、アットホームな雰囲 気も人気を支えるポイントです。 御年90歳になられる館長の木 戸好子さんと、そのご息女で副 館長の一江さんが、展示されて いるコレクションについて詳しく 解説してくれます。展示品にま つわるエピソードや、お二人の 体験談なども聞かせてもらえる ため、館を訪れるだけで、袋物 についての理解を深めることが できます。



東日本袋物工業組合のコレクションのたばこ入れ。ここでしか見られないこの展示は、同組合と 信頼関係を築く、老舗だからこそ成し得たもの



展示ケース前の壁面では、袋物の歴史や種類を どがパネルで詳しく紹介されている



手動式のミシンなど、袋物の製作道具も展示。 「東屋」の歴史が感じられる



『袋物博物館』が参加している"「小さな博物館」運動"とは、東京都墨田区が、産業や文化に関する製品・道具・文献などのコレクションを、工場や民家などを利用して紹介していく事業で、現在約30軒の施設が登録されています。両国には、この運動に参加している『相撲写真資料館』や『桐の博物館』などがあり、併せて訪ねれば、いろいろな発見があるかもしれません。また、『袋物博物館』の脇を流れる隅田川沿いには、気軽に散策を楽しめるテラスが整備されています。かつて水上交通の利便性から栄え、多くの産業や文化、歴史が息づくこの地を巡りながら、人々の人情に触れつつ、それぞれの時代の人々に想いを馳せてみてはいかがでしょうか。

■袋物博物館

所 在 地/〒130-0026 東京都墨田区両国1-1-7

(JR「両国駅」から徒歩7分。都営地下鉄「東日本橋駅」または 「浅草橋駅 | または「森下駅 | から徒歩13分、「浜町駅 | から徒歩14分)

お問い合わせ先/03-3631-6353

開館時間/13:00~16:00

館 日/第1:第3土曜日、日曜日

入館 料/無料

http://www.azumaya.bz/musium.html



株式の諸手続きについて

証券会社でお取引をされている株主様

【お手続き、ご照会内容】

- 届出住所・氏名などのご変更
- 配当金の受取方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・売渡 (買増)請求



など

口座を開設している証券会社

- 郵便物の発送/返戻に関すること
- 支払期間経過後の配当金
- 書類が届かない/配当金領収証の紛失等のトラブル など



三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座をご利用の株主様

【すべてのお手続き、ご照会、お問い合わせ】

- 届出住所・氏名などのご変更
- 配当金の受取方法・振込先のご変更
- 単元未満株式の買取・売渡 (買増)請求
- 郵便物の発送/返戻に関すること
- 支払期間経過後の配当金
- その他、株式事務に関する一般的なお問い合わせ

など

お問い合わせ先

三菱 UFJ 信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号

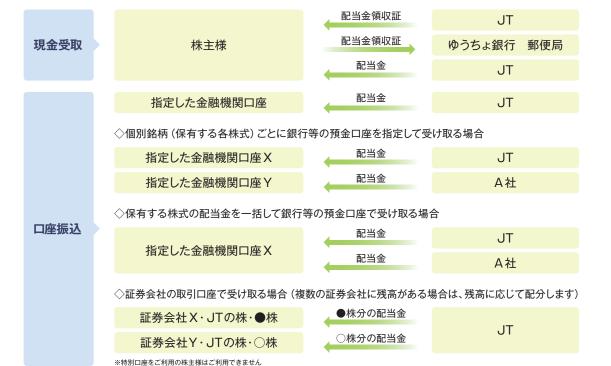
2000 0120-232-711 (平日9:00~17:00)

手続き用紙のご請求先

- ●音声自動応答電話によるご請求
- 0120-244-479 (24時間)

配当金のお受け取り方法

口座振込をご選択いただきますと安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます。

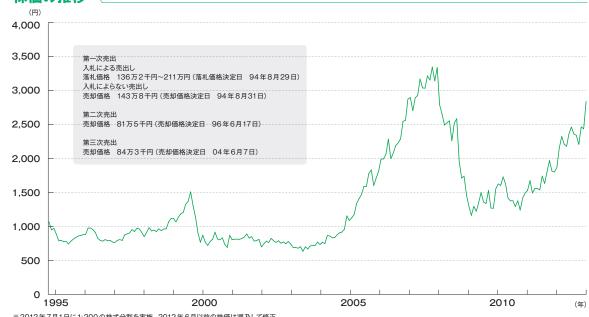


役員

取締役		執行役員		
取締役会長	木村 宏	社 長		小泉 光臣
代表取締役社長	小泉 光臣	副 社 長	(コンプライアンス・企画・人事・総務・法務・監査担当)	新貝 康司
代表取締役副社長	新貝 康司	副社長	(医薬事業·食品事業担当)	大久保憲朗
代表取締役副社長	大久保憲朗	副社長	(たばこ事業本部長)	佐伯 明
代表取締役副社長	佐伯 明	副社長	(CSR・財務・コミュニケーション担当)	宮崎 秀樹
取締役副社長	宮崎 秀樹	専務執行役員	(たばこ事業本部 マーケティング&セールス責任者)	飯島 謙二
取 締 役	岩井 睦雄	専務執行役員	(コンプライアンス・総務担当)	千々岩良二
取 締 役	岡 素之	常務執行役員	(たばこ事業本部 原料統括部長)	村上 伸一
取 締 役	幸田 真音	執 行 役 員	(たばこ事業本部 渉外責任者)	山下 和人
		執 行 役 員	(たばこ事業本部 製造統括部長)	佐藤 雅彦
監査役		執 行 役 員	(たばこ事業本部 中国事業部長)	川股 篤博
常勤監査役	立石 久雄	執 行 役 員	(医薬事業部 医薬総合研究所長)	春田 純一
常勤監査役	中村 太	執 行 役 員	(飲料事業部長)	永田 亮子
監 査 役	上田 廣一	執 行 役 員	(企画責任者)	寺畠 正道
監 査 役	今井 義典	執 行 役 員	(コミュニケーション責任者)	田中 泰行
		執 行 役 員	(たばこ事業本部 R&D責任者)	米田 靖之
		執 行 役 員	(たばこ事業本部 事業企画室長)	福地 淳一
		執 行 役 員	(医薬事業部長)	藤本 宗明
		執 行 役 員	(人事責任者)	佐々木治道
		執 行 役 員	(財務責任者)	見浪 直博
		執 行 役 員	(総務責任者)	山田 晴彦
		執 行 役 員	(法務責任者 兼 法務部長)	廣渡 清栄

株価の推移

1994年10月27日上場~2013年1月 当社株価(東証終値、月間)



22

※2012年7月1日に1:200の株式分割を実施。2012年6月以前の株価は遡及して修正。